



News Release

(本内容は 7/25、イギリスで発信されたリリースの抄訳です)

2012 年 7 月 27 日

GE ガスエンジンによるコージェネレーション設備で 2012 ロンドン・オリンピックをサポート ～エネルギー・センターに設置されたイエンバッハ・コジェネ設備によって 10 メガワットの電力と冷暖房を供給～

2012 ロンドン・オリンピック公式スポンサーである GE のガスエンジンが、ロンドン・ストラトフォードとキングスヤードに設けられたエネルギー・センターに電力と冷暖房供給をおこなう 10 メガワットのコージェネレーション発電設備として設置されることとなりました。この発電施設はオリンピックが終了してもロンドン東部地区のビジネスエリアや居住エリア向け発電等に活用されることとなっています。今回導入が決定した GE 製イエンバッハ・ガスエンジン J620 は社内環境基準 ecomagination 認定を取得し、3 台のガスエンジンでイギリスの平均的な家庭のおよそ 24,000 世帯向けに相当する電力を供給します。

天然ガスを利用したコジェネ対応の GE 製イエンバッハ・ガスエンジン J620 が 2 台設置されたストラトフォード開発区域にあるエネルギー・センターおよび、同 J620 が 1 台設置されたオリンピック・パークの西側に位置するキングスヤードのエネルギー・センターは、いずれも代替エネルギーの使用を促進させ、環境にあたえる影響を低減するために水質保全やリサイクルを増やすというロンドン・オリンピックでのエネルギー施策の礎となるものです。今回のロンドン・オリンピックでは、二酸化炭素の排出を 20% 削減するという目標を達成するためオリンピック開発公社(ODA)が施設面で積極的にサポートすると同時に 15,000 人の選手と試合を観戦する何万人もの観客に対応するため必要とされる電力を供給することが目的です。

両エネルギー・センターは二酸化炭素の排出を抑制しながら冷房・暖房そして発電機能というコージェネレーションを提供するために設計されています。ユニットの排気装置から出される高熱を利用して吸式の冷却装置を通じて冷水が生成されます。このコジェネ装置は発電装置と発熱装置をそれぞれ利用するよりも効率が高く、発電にともなう排出ガスを抑えることができます。この技術を利用して、二酸化炭素をおよそ 13,000 トン削減することができます。この削減される温室効果ガスの量は、ヨーロッパにおける約 65,000 台の乗用車が排出する年間の二酸化炭素量に匹敵するものです。

「GE 製ガスエンジンが設置されたエネルギー・センターはロンドン・オリンピックにとって重要であるだけではなく、オリンピックが終わっても長期にわたって都市の居住環境を改善していくという持続可能な目的を達成するために必要不可欠です。ストラトフォードとキングスヤードのエネルギー・センターは少なくとも 40 年間にわたってロンドン東部の都市開発をもサポートすることとなる



News Release

でしょう。」と ODA インフラストラクチャー＆ユーティリティ担当ディレクターであるサイモン・ライトは述べています。

「GE のイエンバッハ・コーディエネレーションシステムは燃料が選べ、ロンドン・オリンピックのサポートに最適です。信頼性という点、燃料に対する融通が利く点、また排出ガスの低減という点においても、ODA がおこなったロンドン市への環境に対するコミットメントを実現することができる最適な組み合わせだと思います。」と GE エナジーのガスエンジン事業部門、ラファエル・サンタナ社長兼 CEO は述べています。

年々基準が高くなる EU のエネルギー効率値を満たすべくイギリスでは取り組みが続けられていますが、ガイズ病院とセントトーマス病院というロンドンでも歴史があり、著名な病院が GE 製のイエンバッハ・ガスエンジンを用いたコジェネソリューションを利用し、効率値向上を目指しています。このソリューションによって、信頼性の高い電力と熱源を供給すると同時に燃料コストと排出ガスの低減をも実現します。2 つの病院を併せると、このコジェネによって年間に 11,300 トンの二酸化炭素ガスを低減させ、150 万ポンド以上（約 1 億 8,000 万円）の燃料費用を削減しています。

GE エナジーは持続可能な社会を築くためにさらなる支援をおこなっています。たとえばイギリス・レスター地区では、きわめて重要なシステムに対する電力を維持するため、デジタルエナジーチームが無停電電源装置(UPS)とその保守サービスを提供し、エネルギー安定供給の水準を向上させています。万が一、送電網に支障が生じた場合であっても、GE の無停電電源装置が試合を止めることなく速やかに、送電が復旧するまでバッテリーのバックアップ電源に切り替えます。



(写真：エネルギー・センターに導入された GE イエンバッハ・ガスエンジン J620 と同型)

GE とオリンピックについて

GE はワールドワイド・オリンピック・パートナーとして、オリンピックならびにパラリンピックのステージを彩るために必要不可欠な革新的製品とサービスを提供します。電力、水処理、トランスポーテーション、セキュリティなど、オリンピック会場のインフラ整備に向けたソリューションの提供をはじめ、選手のコンディション管理を支える医療機関への超音波装置やMRI装置の提供など、開催国、開催都市、組織委員会と緊密に連携しながら大会をサポートします。



News Release

GEについて

GEは、重要な課題の解決に取り組む企業です。最高の人材、最高のテクノロジーを活用し、エナジー、ヘルスケア、ホーム、トランスポーテーション(運輸)、金融サービスなどの分野で、困難な課題の解決に貢献しています。世界中のインフラやビジネス構築、電力供給、運輸、医療など様々な分野でGEの製品・サービスが使われています。私達は、イマジネーションだけでなく、「実行」する企業です。課題解決を行動にうつす、それがGEの仕事です。日本におけるGEの事業・活動等については、<http://www.ge.com/jp/>をご覧下さい。

GEエナジーは、より優れた技術を生み出すために世界中の人とアイデアを結びつけます。その結果、よりクリーンで想像的な世界を生み出すことができます。100以上の国と地域で働く10万人以上の社員とともに、私達の幅広い製品・サービスと卓越した業界経験によって各地域のお客さまの課題に取り組み、解決するお手伝いをしています。私達は、天然ガスや石油、石炭、原子力、風力、太陽光、バイオガス、水処理、エナジーマネジメント、そしてグリッドの次世代化といったエネルギー領域で先進的な技術を駆使して製品やサービスを提供しています。また採掘業や鉄鋼業、海洋事業や石油化学業、食品・飲料業そして革新的なエネルギー・水集約産業において統合されたソリューションをも提供しています。

この件に関するお問い合わせ先:

GEエナジー 広報部 [担当:小池] 電話:03-5544-3847 Email: Sumito.koike@ge.com

#